

「令和 7 年度からのごみ処理手数料等」のパブリックコメントの意見募集結果及び意見に対する市の考え方について

1. 募集期間 令和 5 年 9 月 15 日(金) ~ 10 月 16 日(月)

2. 意見総数

持参	郵送	ファックス	電子申請	メール	合計
0	0	0	15	0	15

3. 寄せられた意見

寄せられたご意見に対する考え方を以下のとおり説明いたします。

寄せられたご意見については、個人を特定する箇所やご意見以外の記述を除き、可能な限り原文のとおり掲載しております。

なお、ご意見は全て恵庭市廃棄物減量等推進審議会へ報告いたします。

番号	寄せられた意見の概要	ご意見に対する恵庭市の考え方
1	<p>度重なる値上げで市民は悲鳴をあげている。ゴミ袋の値上げによって不法投棄が増加する。現に火葬場裏は不法投棄のゴミで溢れている。生ゴミが投棄されればヒグマの出没も考えられる。これ以上の値上げは熊対策や不法投棄対策でさらなる財政の出動が見込まれるので実施すべきではない。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>検討案では、家庭廃棄物の指定袋及び粗大ごみの手数料は全て値上げせず、据え置きとした案としております。</p> <p>不法投棄防止策については、監視パトロール強化や監視カメラ、看板の設置、また、ごみ出しマナー啓発などの強化に努めてまいります。</p>
2	<p>1. 資料を見ると生ゴミの処理原価が 64 円/L かって他のゴミより処理費用が高いのでしょうか？処理費用が高いのであれば、生ゴミも可燃(7 円/L でしょうか)にしたほうがよろしいのでは無いでしょうか。</p> <p>また今の話ですが、袋も大きいサイズは廃止して、3 リットルより小さいサイズがあるとこまめに捨てられて良い。</p> <p>加えて、家庭用生ゴミ処理機購入、コンポスト購入費用の市の助成制度があっても</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>1. 生ごみは他のごみ種よりも水分が多いため、1ℓ当たりの重量が大きいことから、処理原価は高くなります。</p> <p>生ごみは、し尿、下水道汚泥と混合処理することで発生するバイオガスを発電エネルギーとして利用するとともに、残った汚泥については、一部を焼却処理しているほかは、肥料の原料とするなど資源</p>

良いと思う。

2. ゴミの量が減った場合、今の戸別収集は作業員を見ているととても大変で、車もゴミの種類に応じて 2 回別々で収集に来ており、非効率かつ経費がかさむと思います。

マナーが悪いところは除き、ゴミステーション方式に切り替えた方が効率的かつ、経費削減、今後の働き手不足に対応できるのではと強く考えます。戸別収集に慣れて、手間を感じても、ゆくゆくゴミ処理手数料に反映されるなら私は納得する。

3. 素人からからすると別紙資料を読み解くのが難しく、何を伝えたいのかわかりやすくしてほしい。

4. 以前直接搬入でゴミを持ち込んだが、何でも埋め立てといった印象を受け、この埋立地は今後何年持つのだろうかと不安と疑問を感じた。

また直接搬入の場合の手数料が 8、9%のプラス改定となっています。根拠は何でしょうか。

5. ガーデンシティですが、札幌市のような枝木や草花の回収がなく、全て可燃。循環型社会でしょうか。

6. 町内会のボランティア袋の草葉のごみが可燃。毎年エコではないと感じます。

化を図っているところです。生ごみを可燃ごみとした場合は、水分量が多くごみ質の変化による燃料使用量の増加や焼却灰の増加が想定され、環境負荷の増大となることから、現時点では資源化を継続し、燃やせるごみへ分別変更する考えはありません。

指定袋は現在 3 種類の容量種(3、6、12ℓ)を設定しておりますが、指定袋の容量を小さくすると 1 枚当たりの袋の製造経費が高くなる傾向があり、更に処理原価が上がる可能性もあります。引き続き市民の需要把握と指定袋の製造経費の検証を行ってまいります。

生ごみはバイオガス化処理していることから、現在は家庭用生ごみ処理機購入、コンポスト購入費用の助成は行っておりません。

2. 戸別収集方式はステーション収集方式よりも収集経費が掛かりますが、ごみ集積場の設置場所や管理の問題がないこと、ごみ集積場までごみを持って行くことが難しい高齢者等がいることなどを踏まえれば市民の利便性が高く、更に分別意識の醸成に繋がっていると考えております。また、市民アンケートの結果では、収集方式については「経費が掛かっても戸別収集を維持すべき」との回答が多くなっており、継続すべきものと考えております。

3. ご意見を受け止め、わかりやすい資料づくりに心掛けてまいります。なお、恵庭市公式 YouTube チャンネルにて、ごみ処理手数料に関する地区懇談会資料の説明動画を配信しておりますので、ぜひご覧ください。

4. 分別変更及び焼却施設稼働に伴い埋立量は減少しており、供用中の第 6 期処分場は令和 15 年頃に埋立終了となる見込みであることから、残余容量を見据え、次期最終処分場の検討を進める予定です。

直接搬入手数料は、ごみ処理恵庭モデル検討会からの提言である「市民の直接搬入台数を抑えるなど将来的なごみ処理場運営管理費

		<p>の削減も考慮できるように工夫すること」の取り組みのひとつとして、適正分別の推進を図り、直接搬入から指定袋での排出や粗大ごみへ誘導する目的と、各施設での手数料の支払いが現金收受となっているため、事務の効率化を図るため 10 円単位とすることを踏まえた改定案としております。</p> <p>5. 6. 以前にせん定枝回収モデル事業を実施しておりましたが、異物混入や費用の面で課題があり、現在は実施しておりません。現状、市内に草花などの再生処理事業者がなく焼却処理しておりますが、市外事業者の動向など情報収集に努めてまいります。</p>
3	<p>恵庭市周辺の自治体は燃やせるごみ袋 5ℓ10 枚 100 円が一般的です。ごみの削減に努めることが重要ではありますが、値上げされたごみ袋代が経済的な負担となっています。負担軽減や割引、月 10 枚は無料配布など支援策を検討していただきたいです。</p> <p>また、ごみ袋を 1 枚ずつバラで購入できるようにしてほしいです。大きなゴミを捨てたい場合に必要とするごみ袋が 1 枚で購入できないのは不便で、不法投棄につながると思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>検討案では、家庭廃棄物の指定袋の料金は全て値上げせず、据え置きとした案としております。</p> <p>燃やせるごみは令和 4 年 4 月から 3 円/ℓで設定しており、2 円/ℓで設定している周辺自治体よりも高くなってはおりますが、今回の改定案では手数料の算定内訳から施設整備分に係る経費を除くなど手数料に求める算定経費の抑制を図り負担を軽減しております。</p> <p>なお、支援策につきましては、恵庭市紙おむつ使用世帯等ごみ袋交付要綱に基づき、対象者にごみ袋の交付を行っております。</p> <p>現在、ごみ袋をばら売りしている店舗は 14 カ所あります。市ホームページにて店舗名などを公表しておりますので、ご確認ください。</p>
4	<p>家庭廃棄物手数料の据え置きは良かったものの、事業系一般廃棄物手数料の改定率が28.3%～29.0%アップとなっており、事業者の経営状況からすると大変厳しいものがあります。改定率を縮小するなどの検討をお願い致します。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>検討案では、事業系一般廃棄物の処理経費全体の 2/3 程度の事業者負担として再資源化・減容化が図られるようごみ種別ごとに手数料の格差を設けて設定し、手数料の算定内訳から施設整備分に係る経費を除くなど手数料に求める算定経費の抑制を図り負担を軽減しております。</p> <p>社会経済活動などの影響を鑑みて、税負担への影響も考慮しつつ</p>

		<p>恵庭市廃棄物減量等推進審議会にて議論していただく必要があると考えております。</p>
5	<p>事業系一般廃棄物手数料の値上げに反対します。知り合いの事業者からは、止まらない物価高騰により経営状況が非常に厳しく、その中での事業系ごみ手数料の大幅値上げは、さらに経営に大打撃を受けるという悲痛な声が多数出ています。事業系一般廃棄物手数料も家庭廃棄物手数料と同じように据え置きでお願いいたします。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>検討案では、事業系一般廃棄物の処理経費全体の 2/3 程度の事業者負担として再資源化・減容化が図られるようごみ種別ごとに手数料の格差を設けて設定し、手数料の算定内訳から施設整備分に係る経費を除くなど手数料に求める算定経費の抑制を図り負担を軽減しております。</p>
6	<p>新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、一区切りがつかしましたが、未だその影響が継続していることに加え、エネルギー資源や原材等の高騰、最低賃金の改定による人件費の増加など、中小・小規模事業者を巡る経済環境は大変厳しい状況に変わりありません。このような中、事業活動を行うことで発生する事業系ゴミ手数料の値上げは経営に直結する問題でもあり、反対です。</p>	<p>検討案での手数料算定の考え方は、「ごみ処理恵庭モデル検討会」や「恵庭市廃棄物等減量推進審議会」等での議論に基づくものであり、ごみ量の減少や経費の増加の結果を踏まえて算出しております。</p>
7	<p>事業者にとって、こんな大幅な値上げは、今後事業を継続するのも困難になります。なんとか家庭ゴミと同様の据え置きとしていただきたい。</p>	<p>しかしながら、社会経済活動などの影響を鑑みて、税等負担への影響も考慮しつつ恵庭市廃棄物減量等推進審議会にて議論していただく必要があると考えております。</p>
8	<p>事業所にとって、これだけの大幅なゴミ手数料の値上げは、更に経営を圧迫する事になります。家庭ゴミと同様に据え置いて欲しいです。</p>	
9	<p>個人事業での飲食店としては 経営も大変で更にゴミ手数料の値上げはかなり厳しい状況となります。ゴミ手数料の値上げには反対です。</p>	
10	<p>家庭用ゴミの手数料が据え置きである事は、家計が苦しい中とても良いことだと思います。</p> <p>しかし、仕入れ高騰でも低価格販売を余儀なくされている小さな事業者にとっては、30%の値上げは経営圧迫感がとても強く厳しいと思います。値上げには反対です。家庭ゴミ同様に据え置きの措置でお願いします。</p>	
11	<p>家庭廃棄物手数料が据え置きで良かったが、近郊の市町村から比べても事業系ゴミ手数料が高い中、事業系一般廃棄物手数料の改定率が 30 パーセント近くとなっており、この物価高騰のおりに事業経営を行う上で大変厳しい状況下に有るため、家庭ゴミ同様に据え置きでお願いしたい。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>検討案では、事業系一般廃棄物の処理経費全体の 2/3 程度の事業者負担として再資源化・減容化が図られるようごみ種別ごとに手数料の格差を設けて設定し、手数料の算定内訳から施設整備分に係</p>

12	<p>恵庭市の事業系ごみ手数料は千歳市などに比べて高い状況です。さらに手数料の値上げには反対です。</p>	<p>る経費を除くなど手数料に求める算定経費の抑制を図り負担を軽減しております。</p>
13	<p>ごみ処理手数料の件だけではなく、物価高騰、水光熱費の値上がり、従業員の賃上げなどにより事業経費が大変圧迫されている現状です。また恵庭市の事業系ごみ手数料は千歳市などに比べて高い状況です。さらに手数料の値上げには反対です。</p>	<p>本市では、事業系一般廃棄物のごみ種は、資源物、生ごみ、可燃、不燃の4区分としており、再資源化が図られるよう、資源物、生ごみは手数料を低く設定しております。</p>
14	<p>近年の物価高騰は市内事業者の経営を圧迫しています。近隣自治体と比べ割高となる事業系一般廃棄物処理手数料の大幅な値上げは、市内事業者の経営環境をさらに圧迫するため、据え置きもしくは値上げ幅の圧縮といった経営支援をお願いします。</p>	<p>他市では可燃や不燃と、資源物、生ごみに手数料の格差を設けていないことから、一部のごみ種だけの単純比較はできないと考えております。</p> <p>検討案での手数料算定の考え方は、「ごみ処理恵庭モデル検討会」や「恵庭市廃棄物等減量推進審議会」等での議論に基づくものであり、ごみ量の減少や経費の増加の結果を踏まえて算出しております。</p> <p>しかしながら、社会経済活動などの影響を鑑みて、税等負担への影響も考慮しつつ恵庭市廃棄物減量等推進審議会にて議論していただく必要があると考えております。</p>
15	<p>この10月からも様々なものが値上がって生活は厳しくなっています。ゴミ手数料の見直し時期を引き延ばしてほしいと思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>現在のごみ処理手数料は、環境省が作成している「一般廃棄物処理有料化の手引き」において概ね5年に一度の頻度で見直すとの考えに基づき、令和2年度から6年度までの5年間で設定しており、令和7年度からのごみ処理手数料は改めて算定基準年度の年平均処理経費と年平均ごみ処理量に基づき算定することとしております。</p> <p>検討案に対しては、社会経済活動などの影響を鑑みて、税等負担への影響も考慮しつつ恵庭市廃棄物減量等推進審議会にて議論していただく必要があると考えております。</p>